令和７年度
第 73 回北海道・東北ブロック保育研究大会
開催要項

１　主　　題

～すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして～

２　主　　旨

令和５年度に「こども家庭庁」が創設され、「こども基本法」に基づく「こども大綱」が作成されました。また、「こども誰でも通園制度」や「かかりつけ相談機関」など、保育所・認定こども園等には、地域子育て家庭への支援が期待され、その役割は大きくなっています。

一方で、加速する出生数の減少による深刻な人口減少社会の到来が迫り、いわゆる保育の 2025 年問題として指摘されるように、利用園児数の減少等で保育所運営が厳しさを増すことが予想される中、乳幼児の命と健康を守り育むとともに、保護者等の就労や社会参加を促し、その生活を支える社会福祉事業としての営みをどのように維持していくのかが問われています。

また、近年、多発する災害は、多様化と大規模化を繰り返しており、いつ、どこで、どのような形で被災するかも想定しがたい中、園児や職員の安全に過ごせる場であることはもとより、保護者の負担軽減のためにすみやかな保育の再開や地域に開かれた施設として、地域の人にとってもの安心の場となるような施設づくりが求められています。

このように保育所を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中で、保育・子育て支援に関する多様なテーマによる研究と協議を進めるとともに、先駆的、効果的な実践を学びあい協議することで、より豊かな保育・子育て支援の拡充につなげ保育の向上をめざし、保育の営みの大切さを広く社会にアピールすることを目的に、本大会を開催します。

３　主　　催

北海道・東北ブロック保育協議会
社会福祉法人岩手県社会福祉協議会・保育協議会

４　後　　援（予定）

こども家庭庁／岩手県／盛岡市／社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会／全国保育士会

５　期　　日

令和７年７月 23 日（水）～24 日（木）

６　会　　場

主 会 場：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
〒020-0033 岩手県盛岡市盛岡駅前北通２-27
分科会場：ホテルメトロポリタン盛岡本館
〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅通 1-44
TEL:019-625-1211（大代表）　FAX:019-625-1210（代表）
ホームページ　https://morioka.metropolitan.jp/

7　参加対象者

北海道・東北各道県・指定都市保育関係者　約 500 名
（保育所（園）・認定こども園職員、保育所（園）・認定こども園を経営する法人等の役員、行政及び社会福祉協議会職員等）

8　日　　程

	12:00	12:50	13:10	13:40	13:45	14:55	15:15	17:00	18:30	20:30
7/23（水）	受付	オープニング	開会式	休憩	行政説明・情勢報告	休憩	シンポジウム（分科会打合）	休憩	交流会	

	9:00	12:00	12:50	13:40	14:00	15:00	15:20
7/24（木）	分科会	昼食休憩	分科会	休憩	記念講演	閉会式	

【１日目】７月 23 日（水）

時　間	内　容
12:00～12:50	受付
12:50～13:10	オープニング
13:10～13:40	【開会式】 開会のことば・主催者挨拶・来賓祝辞・来賓紹介・主催者紹介
13:40～13:45	休憩（舞台転換）
13:45～14:25	【行政説明】「保育行政の動向」（仮） （こども家庭庁）
14:25～14:55	【基調報告】「全国保育協議会の取り組みと制度動向への対応」（仮） （全国保育協議会）
14:55～15:15	休憩
15:15～17:00	【シンポジウム】「子どもたちの育ちを守る保育の防災・減災」（仮） シンポジスト　かまいしこども園　園長　藤原 けいと　氏 （調整中） （調整中） アドバイザー　岩手県立大学社会福祉学部人間福祉学科 生涯発達支援系　准教授　井上 孝之　氏
17:00～18:30	休憩・移動
～17:40	（分科会打合せ）各分科会の助言者、司会者、発表者、運営幹事
18:30～20:30	交流会

【２日目】７月 24 日（木）

時　間	内　容
９:00～12:00	【分　科　会】
12:00～12:50	昼食・休憩
12:50～13:40	【分　科　会】
13:40～14:00	休憩・移動
14:00～15:00	【記　念　講　演】 「岩手にええトコあると思います！ ～移住して知った沢山の宝物～」 講師　いわて応援芸人　天津木村　氏
15:00～15:15	休憩
15:15～15:35	【閉　会　式】（全国大会選考結果発表、次期開催地挨拶）

（全国大会選考委員会）

吉本興業所属 いわて応援芸人 天津木村　氏

吉本総合芸能学院（NSC）大阪校 21 期生、1999 年 2 月にコンビ「天津」を結成

2021 年番組 MC 就任をきっかけに岩手移住し、5 年目を迎える。

いわて暮らしアンバサダー、いわて花巻ー神戸線 PR 隊キャプテン、純情産地いわて応援団長などを襲名

番組出演、講演会、イベント出演など日本一広い県岩手を東奔西走、内外に岩手を PR する活動を行っている。

９　分　科　会

全国保育協議会の全国共通テーマに基づいて、分科会を構成します。

下記の８分科会に分かれ、それぞれのテーマに沿って研究発表を行い、それを中心に研究討議を行います。（先着順）

なお、各道県からの発表テーマの応募状況により、分科会構成が変更となる場合があります。その際は、申込時の希望分科会順に変更させていただきますので、予めご承知おきください。

※　分科会構成の変更は、岩手県保育協議会ホームページでお知らせしますので、ご確認ください。（https://www.iwate-shakyo.or.jp/ihoiku/cgi-bin/list.cgi?k=2）

カテゴリー１　「子どもの育ちを保障する」

保育所・認定こども園等の大きな役割は、子ども自身が持つ発達する力を活用することができるよう支援し、子どもの育ちを保障することにあります。子どもの発達支援を中心に据えた保育を展開するために、質の高い保育について研究を深めます。また、研修を充実し、保育を実践する人材の育成に取り組みます。

【第１分科会】テーマ①　新たな時代の保育実践～すべての子どもにむけて～

【第２分科会】テーマ②　配慮を必要とする子どもや家庭への支援にむけて

【第３分科会】テーマ③　保育者の資質向上を図り、保育現場の魅力を発信する

カテゴリー２　「子育て家庭を支える」

子どもが心身ともに豊かに成長するためには、子どもと家庭を一体的に捉えて、その家庭を支援することが必要です。保育所・認定こども園等は、保育・子育て支援機能を充実し、多様化する働き方のなかで新たな子育て家庭のニーズに応え、子育て支援の拠点として、すべての子育て家庭を対象とした支援を展開します。

【第４分科会】テーマ④ 地域の子育て家庭への支援の充実にむけて

カテゴリー３ 「多様な連携と協働をつくる」

子育て不安や児童虐待への対応等、子どもと子育て家庭への支援は、地域社会を基盤として多面的に取り組みを充実していくことが大切です。保育所・認定こども園等は、さまざまな機関・組織・団体や地域住民が連携･協働して地域の保育機能を高めるための中心的存在として、役割を果たします。また、必要に応じて、社会福祉法人の法人間連携、公私や民間施設相互における事業連携をすすめます。そして、企業や非営利活動法人等との多様な連携を研究します。

【第５分科会】テーマ⑤ 子どものより良い育ちと安全・安心の環境づくりにむけた関係機関とのネットワーク

カテゴリー４ 「子育て文化を育む」

子どもを対象とした犯罪や虐待を未然に防ぐために、次世代を創造する子どもをかけがえのない存在として愛しみ、尊いものとして価値を認め、子どもや子育てに多くの人が関心を持つ子育て文化をつくります。保育所・認定こども園等が社会全体で育む子育て文化を地域社会に発信します。また、地域共生社会を実現するため、保育所・認定こども園等の機能を社会に開き、地域社会に根ざした運営をめざします。

【第６分科会】テーマ⑥ 家庭や地域との連携による食育の推進

【第７分科会】テーマ⑦ 保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～

カテゴリー５ 「子育て・子育ちを支援する仕組みをつくる」

わが国の家族関係の給付のＧＤＰに占める割合は諸外国のなかでもとても低い水準です。こうした政策のあり方を改善するとともに、未来の日本の社会を担う子どもを中心において、子どもたちが豊かに育つ環境を社会全体が支えていく仕組みについて研究・提言します。

【第８分科会】テーマ⑧ 公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

10 研究発表の原稿提出について

（１） 分科会での発表時間は質疑応答と助言者からの助言等を含めて１人 40 分程度です。（発表 30 分、質疑応答・助言等 10 分）

（２） レジュメ等の研究発表原稿の作成にあたっては、発表項目ごとに柱立てを行い、原稿はパソコンで作成するものとし、様式サイズはＡ４、文字サイズは 10.5 ポイントとし、８ページ以内でまとめてください。（その他資料は、提出されても資料に編纂することはできません。別資料を用意しなければならない場合、発表者本人で必要部数をご用意いただきます。）

（３） 発表者は、別に定める期日までに各道県組織あてに研究発表資料を提出してください。各道県組織は、発表資料を取りまとめ、６月 23 日（月）までに岩手県保育協議会あてに送付してください。

（４） ノートパソコンは、各自での持込となります。プロジェクターとの接続ケーブルにつきまして、機種によりパソコンと接続できない等の不都合が生じる場合もあり

ますので、各自でご準備ください。

（５）　スクリーン、プロジェクターは、事務局で用意します。なお、音声を含む映像を使用される場合は、事前に岩手県保育協議会にご連絡いただきますようお願いいたします。

（６）　発表原稿データは、印刷されたもの（プリントイメージの確認のため）と、データを PDF で作成し、CD-R または USB メモリまたは電子メールでお送りください。

Mail：t-wayama@iwate-shakyo.or.jp

（７）　分科会参加人数につきましては、６月下旬頃に各道県組織に連絡いたします。

11　参加経費

（１）　参加費（資料代）１人 12,000 円

（２）　昼食代　　1,500 円（税込）

（３）　交流会費　　8,000 円（税込）

12　申込方法等

下記の「大会専用登録申込サイト」から６月 27 日(金)17：00 までにお申し込みください。詳細は、別添「参加・宿泊・交流会 申込みのご案内」をご参照下さい。

【申込サイト】https://www.mwt-mice.com/events/hoiku73th-iwate2025

【申込開始】令和７年５月 26 日（月）

【申込締切】令和７年６月 27 日（金）17：00

【申込方法】別添「参加・宿泊・交流会 申込みのご案内」をご参照ください。

13　その他

（１）　来場者に有事の際の避難経路を確認いただく、体調のすぐれない方の来場を控えていただく等の事故防止及び公衆衛生のための措置を講じます。

（２）　参加申込書に記載された個人情報は、本大会の運営及び資料の作成に使用いたします。これ以外の目的で本人の了解なく個人情報を第三者に開示することはありません。

14　問い合せ先

大会の内容に関する問合せ

岩手県社会福祉協議会　福祉経営支援部（担当：和山）

〒020-0831　盛岡市三本柳８地割１番３　ふれあいランド岩手内

TEL：019-601-7024　FAX：019-637-4255

Mail：t-wayama@iwate-shakyo.or.jp

ホームページ：https://www.iwate-shakyo.or.jp/ihoiku/cgi-bin/list.cgi?k=2

参加お申込みに関する問合せ

名鉄観光サービス㈱盛岡支店（担当：佐々木）

〒020-0022　盛岡市大通 3-3-10　七十七日生盛岡ビル９階

TEL:019-654-1058　FAX：019-654-1044

Mail：hoiku-iwate@mwt.co.jp

営業時間：平日 9：30～17：00